

14107 言語コミュニケーション演習Ⅰ a Verbal Communication Seminar I 14110 言語コミュニケーション演習Ⅱ a			I : 3年、II : 4年 通年 4単位
担当者	掛川 富康	履修可能学科	C選必
		関 連 資 格	
サブタイトル	西洋 19 世紀以降の文化・社会・人間—メディアを通して理解する—		
授業内容 ・ ねらい	(1) 自分の感じていることや考えていることを表現することを学びこの表現の実践するのがゼミの目標です。 具体的には、レポートの書き方をゆっくり理解しながら、その完成を目指します。 (2) 書物を読みながら、他方で、メディアを観る・聴くことを通して、興味をもったシーンや曲の歌詞やメロディーを発見します。 (3) そのあとで、興味づけられたこと、印象づけられたことをどのように整理し、どのように配列し、どのように表現するか、を整理し、ディスカスしながら学んでいきます。 (4) その整理の仕方、発見したテーマへの切り込み方、のいくつかの例を、わたしが説明していきます。その中から自分で興味の持てるテーマを見つけ、そのテーマによって、自分の感じ取り印象づけられたことを書いていきます。質問やディスカスを中心に進めます。 (5) テーマの切り込み方は、西洋の文化の見方を中心に学んでいきます。 (6) ゼミなので、進め方の基本は、ディスカッションです。参加者の関わり方によって、どのように進んでいくかが決まってくることを、覚えておいてください。		
授業計画	＊西洋の名作（映画作品）を鑑賞します。 ＊その内容をゆっくり整理し、テーマを探します。 ＊テーマに即した文献を探し、理解します。 ＊どのような関心や視点から、そのテーマを整理するか、ゆっくり時間をかけて整理していきます。 ＊テーマへの切り込み方は、各自の自由ですが、以下のようなテーマが考えられます。 ＊西洋人の言語間の特徴は？ ＊西洋人の人間関係の特徴は？ ＊西洋人の社会生活の特徴は？ ＊西洋人の男女観の特徴は？ ＊西洋人の自然の見方は？		
教科書 参考書	授業時にテーマに応じて指示します。		
評価方法	ゼミへの姿勢とレポートで評価します。		
事前準備学習 履修条件等	自分の関心を深め整理しておくとう良いでしょう。西洋文化や言語コミュニケーションへの展望を持つておくことも大切でしょう。		